



神田佐野文庫常設展「西周、英学の開拓者」

2026年7月31日(金)まで開催中

神田外語大学(千葉県美浜区／学長:宮内孝久)附属図書館では、現在、第4回神田佐野文庫常設展示「西周、英学の開拓者」を開催中です。これまでの第1回「諸厄利亜(あんげりあ)語、エゲレス語、エンケレセー『英語』になるまで―」、第2回「大黒屋光太夫のロシア文字『福寿』」、第3回「終戦後の英語ブーム」に続き、今回は幕末から明治にかけて活躍した啓蒙思想家・西周(1829-1897)が幕府の洋学研究機関「蕃書調所」で英語文献の翻訳に従事したことに注目し、蘭学から英学へと移り変わる時代の姿を、神田佐野文庫所蔵の貴重資料9点の複製を通じてご覧いただけます。参観無料・事前申し込み不要です。

第4回神田佐野文庫常設展示「西周、英学の開拓者」概要

主 催	神田外語大学附属図書館
期 間	2025年9月19日(金)～2026年7月31日(金)の平日10:00～16:00 2025年10月25日(土)、26日(日)10:00～17:00
休 館 日	2025年10月25日(土)、26日(日)を除く土日祝 ・浜風祭準備・撤収期間 2025年10月23日(木)～24日(金)、27日(月) ・事務局閉鎖期間 2025年12月20日(土)～2026年1月4日(日) ・入試期間 2025年11月18日(火)～21日(金) 2026年2月3日(火)、5日(木)、6日(金) 2026年3月2日(月)
備 考	※神田外語大学1号館2F総務部にて入構手続きが必要です。 ※本学学園祭(浜風祭)開催日の10月25日(土)、26日(日)のみ、入構手続きなしで観覧可能。
会 場	神田外語大学附属図書館 展示室 (神田外語大学3号館1階／千葉県千葉市美浜区若葉1丁目4-1)
料金/入場料	無料
監 修	松田 清(神田外語大学日本研究所客員教授、京都大学名誉教授)

神田佐野文庫について

本学附属図書館神田佐野文庫は江戸時代後期から明治維新を経て、連合国軍占領期まで(1780年代から1950年代)の約170年間に、日本で刊行あるいは書写された西欧語・西欧文化の教育研究資料、および同時期に西欧世界で出版された日本関係洋書を幅広く収集した特色ある神田外語大学の文化交流史資料コレクションです。※ポスター別添

西周(1829-1897)は幕末の幕府洋学機関「蕃書調所」で英語文献の翻訳に従事し、蘭学から英学へ移行する時代を先導しました。オランダ留学により政治学・経済学・法学の新知識を取り入れ、明治維新後、近代国家形成と洋学の発展に大きな役割を果たしました。





本展示では、神田佐野文庫から以下の9点を複製し、蘭学から英学への転換期の洋学の姿を紹介します。

展示資料(複製)	発行年
1. 簡約英文法 ヴェルガーニ原著 蘭語版第2版 アムステルダム Angelo Vergani, <i>Engelsche spraakkunst</i> . 2de uitgave. Amsterdam, H.J. Van Kesteren, 1853. 貼付付箋: 蕃書調所出版許可書	安政3年(1856)12月
2. 英吉利文典 上 ヴェルガーニ原著 和刻本 宇田川氏蔵梓	安政4年(1857)
3. 伊吉利文典 手塚律蔵・西周助関 津田三三郎・牧助右衛門校正 又新堂刊	安政6年(1859)頃
4. The Elementary Catechisms. English Grammar. 1850. 蕃書調所 復刻版 文久元年頃 付属資料: 帙題簽・挿入付箋「木の葉文典」 会津八一筆	文久元年(1861)頃 昭和21(1946)年3月
5. 和英商賈對話集 初編 著者不明 長崎 塩田幸八刊 A new / FAMILIAR PHRASES / of the / ENGLISH and JAPANESE LANGUAGES / GENERAL USE / for the / MERCHANT / of the / BOTH COUNTRIES / first parts / NAGASAKY / sixth year of ANSAY / December 1859	安政6年(1859)12月
6. 蘭英日買物会話集 オランダ領インド政府日本語通訳 J.J.ホフマン編刊 ハーグ・ロンドン Johann Joseph Hoffmann, <i>Winkelgesprekken in het Hollandsch, Engelsch en Japansch</i> . Martinus Nijhoff, 's Gravenhage. Trübner & Co., London. 1861. 付属資料: 洋書帙 渡邊修二郎旧蔵	1861年
7. 大学 和字旁訓 J.ホフマン博士編 津田真一郎・西周助校閲 ライデン Dr. J.Hoffmann, <i>The Grand Study(Ta Hio or Daigaku)</i> . Leiden, E.J. Brill, 1864. 2 Parts.	1864年
8. グリフィス著 新日本初等英語教本 サンフランシスコ William Elliot Griffis, <i>The new Japan primer, number one. Introductory to the new Japan readers</i> . San Francisco, A.L. Bancroft and Company, 1872.	1872年
9. グリフィス著 絵入新日本初等英語教本 サンフランシスコ William Elliot Griffis, <i>The new Japan pictorial primer. Introductory to the new Japan readers</i> . San Francisco, A.L. Bancroft and Company, 1872.	1872年



<展示資料から>



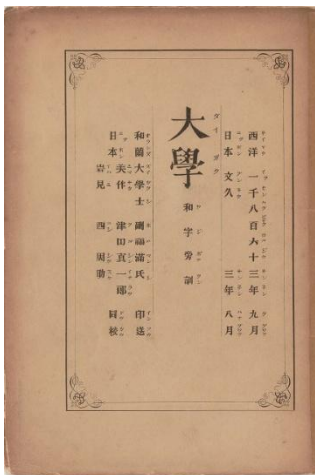
【複製】伊吉利文典(いぎりすぶんてん)手塚律蔵・西周助閑 津田三五郎・牧助右衛門校正 安政6年(1859)頃 又新堂(ゆうしんどう)刊

日本最初の整版・英文の英文法書。The Elementary Catechisms. English Grammar. London, Groombridge & Sons, 1850.の復刻。

手塚律蔵(1822~1878)は周防出身の蘭学者。嘉永4年(1851)佐倉藩に召し抱えられ、同6年江戸で私塾・又新堂を開塾。

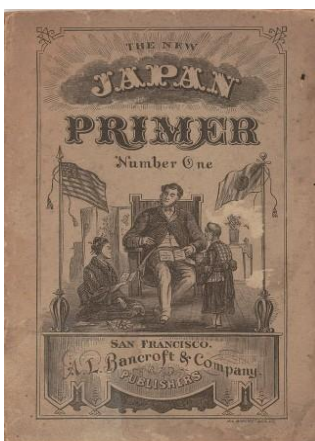
西周助(のち西周)は安政2年(1855)11月、又新堂に入門。この冬、手塚の命を受け、中浜万次郎から英語の発音を学んだ。万次郎は漂流先のアメリカから本書の原書を持ち帰ったらしい。

西はそれから写本を作り、手塚と共に英語学習に励んだようだ。



【複製】大学 和字旁訓 J.ホフマン博士編 ライデン 1864 年刊

本書はライデン大学日本学教授ホフマンが文久2年(1862)にオランダに留学した幕府洋書調所教官の津田真一郎(のち真道・まみち)と西周助(のち周・あまね)の協力を得て、日本の『大学 朱熹章句』訓点本(版種不明)をオランダ植民省の漢字仮名活字を用いて翻刻刊行した漢文教科書である。



【複製】グリフィス著 新日本初等英語教本 サンフランシスコ 1872 年刊
William Elliot Griffis, The new Japan primer, number one.
Introductory to the new Japan readers. San Francisco, A.L. Bancroft and Company, 1872.

表紙にアメリカ人教師に学ぶ日本の男女児童が描かれる。内容は発音とアルファベット、Lesson I. ~Lesson XXVI.および Common phrases.からなる。

著者グリフィスは明治初期の御雇外国人教師。明治4年(1871)3月7日から翌年1月20日まで福井藩校で理科を教えたあと、明治5年大学南校に移り明治8年に帰国した。

タイトルページに「THE / NEW JAPAN / PRIMER, / NUMBER ONE. / INTRODUCTORY TO THE NEW JAPAN READERS. / By WILLIAM E. GRIFFIS, / Professor of Chemistry and Physics, / IN THE MOMBU NAN KO / TOKEIO. / SAN FRANCISCO: / A. L. BANCROFT AND COMPANY, / 1872: / FIFTH YEAR OF MEIJI.」とあるように、グリフィスの肩書きは「文部 南校化学・物理学教授」であった。



神田外語大学日本研究所客員教授 松田 清

1947年愛知県生まれ。京都大学名誉教授。研究分野は、日本洋学史、日欧知識交流史、書誌学、近世京都学。主な著書に『洋学の書誌的研究』（臨川書店、1998）、『訓読豊後国志』（共編、思文閣出版、2018）、『京の学塾（まなびや）山本読書室の世界』（京都新聞出版センター、2019）、『日本広東学習新語書の研究』（共著、神田外語大学日本研究所、2025）などがある。

参考リンク

神田外語大学 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>

神田外語大学 日本研究所 <https://kuis.kandagaigo.ac.jp/rijs/>

神田外語グループ X(旧 Twitter) https://x.com/kandag_official

※本学から配信されるプレスリリースはSDGsに基づいた教育環境充実の一環として、UD(ユニバーサルデザイン)フォントで作成されています。<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>

本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

神田外語グループ(学校法人佐野学園) グループコミュニケーション部

TEL : 03-3258-5837(平日 9:30~17:00)

FAX : 03-5298-4123

E-mail : media@kandagaigo.ac.jp

